

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(大山生竹テフラ噴出規模見直し)(美浜3号機、高浜1, 2, 3, 4号機及び大飯3, 4号機の設計及び工事の計画【18】)

2. 日時：令和3年12月16日 10時30分～10時50分

3. 場所：原子力規制庁 原子力規制庁内会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

(新基準適合性審査チーム)

担当者6名

関西電力株式会社：担当者6名

5. 要旨

(1) 関西電力から、大山生竹テフラ噴出規模見直しに係る、美浜発電所第3号機、高浜発電所第1号機、第2号機、第3号機及び第4号機、大飯発電所第3号機及び第4号機の設計及び工事の計画の(変更)認可申請について、本日の提出資料に基づき説明があった。これに対し、原子力規制庁は、引き続き確認することとした。

(2) 関西電力から、了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」(令和3年10月6日第36回原子力規制委員会 配付資料1)を踏まえ、対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- ・高浜3, 4号機 技術基準等への適合状況について(大山生竹テフラ噴出規模見直しに係る対応) 参考資料<特重施設の建屋の強度計算に係る参考資料>(非公開※)

※ 提出資料は、行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条に定める不開示情報を含むため、平成29年4月26日原子力規制委員会「特定重大事故等対処施設に係る工事計画の審査の進め方について」を踏まえ、非公開とします。

以上